

新型コロナウイルス感染症対策について

令和5年4月1日～5月7日

島根県立隠岐高等学校

1. 健康観察の徹底

- ・登校前の毎朝の検温、体温の記録及び風邪症状の確認を徹底する。
『家庭での健康観察カード』を配布。
- ・登校前に確認できなかった生徒については、昇降口において検温する。
(AI検温モニター・顔認識システム設置)

2. 手洗いの徹底

- ・手洗いを徹底する。
 - ・外から教室に入るときやトイレの後、昼食の前後など、こまめに手を洗う。手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う。
 - ・手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして、共用しないこと。
- ※各教室に『アルコール消毒』を設置します。有効に活用してください。

3. マスクの着用について

- ・十分な身体的距離（前方1m、横50cm）が確保できない場合と、十分な身体的距離が確保できるが大声を出すなどの感染のリスクが高い場合には、マスク着用を推奨する。それ以外の場面では、マスクの着用は必要ないが、基本的には個人の判断に任せることとする。

4. 換気の徹底

- ・エアコンの使用時を含め、対角線上に窓、扉を10センチ開けることを徹底する。
- ・少なくとも休み時間には、窓を全開する。
- ・扇風機を有効に活用する。

5. 弁当の場面における注意徹底

- ・飛沫を飛ばさないために、対面で食べないことを徹底する。
- ・距離がとれなければ会話を控える。

6. 清掃・消毒

- ・日常の消毒（1日1回）は、多くの生徒が手で触れる場所（昇降口、玄関、体育館入り口、トイレドアノブ、流水コック、各教室入り口、各職員室入り口、自動販売機ボタン等）を実施する。
- ・通常の清掃活動に重点を置き、衛生を保つこと。